

IIMT

国際医学技術専門学校 / 理学療法学科

自分の未来がここにある

ゆたかな人間性と確かな技術をあわせもつセラピストを目指そう！
その道のエキスパートの先生について学べます。
専門分野のゼミナールが盛んです。

川村和之ゼミ（運動器/小児ケア）

小児ケアは、脳性まひ等の運動発達障害児の、体の潜在的な機能や能力の発達支援を行います。

佐藤貴徳ゼミ（バイオメカニクス）

運動力学の観点を持つことは、動作を理解するために必要不可欠です。

増田一太ゼミ（スポーツケア）

スポーツケアは、ケガの救急処置から、スポーツ活動への復帰、再発予防等のケアを行います。

太田慶一/解剖学

解剖学は、もっとも重要で、ボリュームのある科目です。骨、筋、神経など13項目に分かれています。

久保田競/神経内科学 福吉勝男/倫理学 武田功/脊髄損傷理学療法学 他
実績のある実力派の先生方が皆さんを待っています。

スポーツを科学する学校

- ◎ スポーツにおけるパフォーマンスの向上は、動作を科学的に分析し、選手へ正確に伝えることが求められます
- ◎ 動作を科学的に分析するには、**バイオメカニクス**（生体力学）と**モーションアナリシス**（動作分析）の2つが必要
- ◎ 本学は、この2つをわかりやすい内容で聴講でき、**知識と技術**が習得できます。

学ぶなら「国際医学」がベスト！

国際医学のスポーツケア育成の取組み

- ◎ 井戸田力校長は、東海地方ではスポーツケアで著名な、井戸田整形外科名駅スポーツクリニックの院長先生です。
- ◎ 増田ゼミでは、運動器疾患（スポーツケア）治療を行うための、知識・技術が学べます。
- ◎ 佐藤先生はモーションアナリシスの専門家。海外での発表や講習会講師などでも活躍しています。
- ◎ 卒業生の三津橋さんは、大学のチャリーディングサークルのスポーツトレーナー。毎週学校に研究に来ています。
- ◎ 卒業生の多くが学校にきます。卒業生の学校の施設設備利用は自由です。

教員の最近の業績

<執筆>

- ◎ 武田功, 川村和之, 他: PTマニュアル 脊髄損傷の理学療法(第3版). 医歯薬出版(株). 2017.
- ◎ 工藤慎太郎, 川村和之, 他: 運動機能障害の「なぜ?」がわかる評価戦略. 医学書院. 2017.

<論文>

- ◎ 佐藤貴徳, 工藤慎太郎: 歩行開始時における下腿三頭筋の収縮動態. 理学療法科学31(3):377-380, 2016.
- ◎ 増田一太, 金沢伸彦, 他: 座位時脊椎アライメントのX線学的検討—椅座位と体育座りの比較. 臨床整形外科52(6):557-561, 2017

<学会発表>

- ◎ Takanori Sato, Shintarou Kudo: Effect of eccentric calf raise on fascicle length of gastrocnemius medialis muscle. International Biomechanics of Society, 2017.

国際医学技術専門学校 052-561-1166

JR名駅から徒歩10分、地下鉄東山線亀島駅から徒歩3分